



平成30年9月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年5月11日

上場会社名 株式会社 大森屋

上場取引所 東

コード番号 2917 URL <http://www.ohmoriya.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 稲野 達郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 中田 勝

TEL 06-6464-1198

四半期報告書提出予定日 平成30年5月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年9月期第2四半期の連結業績(平成29年10月1日～平成30年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年9月期第2四半期	8,860	6.6	251	141.5	248	125.1	529	753.1
29年9月期第2四半期	8,310	2.2	103	309.3	110	231.8	62	5,277.1

(注) 包括利益 30年9月期第2四半期 508百万円 (509.9%) 29年9月期第2四半期 83百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年9月期第2四半期	104.33	
29年9月期第2四半期	12.23	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年9月期第2四半期	14,431	10,143	70.3	1,999.86
29年9月期	12,462	9,711	77.9	1,914.66

(参考) 自己資本 30年9月期第2四半期 10,143百万円 29年9月期 9,711百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年9月期		0.00		15.00	15.00
30年9月期		0.00			
30年9月期(予想)				15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年9月期の連結業績予想(平成29年10月1日～平成30年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,300	3.8	350	70.7	350	63.3	500	453.6	98.57

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年9月期2Q	5,098,096 株	29年9月期	5,098,096 株
期末自己株式数	30年9月期2Q	25,961 株	29年9月期	25,761 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年9月期2Q	5,072,277 株	29年9月期2Q	5,072,335 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する注記は本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

なお上記予想に関する事項については、添付資料3ページの「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、企業業績や雇用・所得環境に改善がみられ、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。

当社グループを取り巻く市場環境は、消費者の生活防衛意識の高まりから、節約志向、低価格志向が恒常化している一方、当社の主要原材料である原料海苔は近年収穫量の減少から仕入価格の高騰が続いており、今収穫期はやや持ち直したものの仕入価格は高止まりで推移するなど、依然として厳しい環境で推移いたしました。

このような状況のもと、当社では原料海苔仕入価格高騰によるコスト増を製品価格の値上げによりカバーするべく販売活動を展開するとともに、販売促進費を中心とした経費削減に注力し、経営効率の向上に努めてまいりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は8,860百万円（前年同期比6.6%増）となりました。利益面におきましては、営業利益は251百万円（前年同期比141.5%増）、経常利益は248百万円（前年同期比125.1%増）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は不動産の譲渡による固定資産売却益の発生などにより529百万円（前年同期比753.1%増）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

(食品製造販売事業)

売上高を品目別に分類しますと、家庭用海苔につきましては、一部製品価格の値上げを実施したことなどにより、売上高は3,639百万円（前年同期比7.5%増）となりました。進物品につきましては、ギフト市場の不振により、売上高は750百万円（前年同期比10.6%減）となりました。ふりかけ等につきましては、新製品の寄与により、売上高は1,827百万円（前年同期比7.2%増）となりました。業務用海苔につきましては、既存取引先での販売が好調に推移し、売上高は2,615百万円（前年同期比10.8%増）となりました。

以上の結果、食品製造販売事業の売上高は8,853百万円（前年同期比6.6%増）、営業利益は247百万円（前年同期比146.4%増）となりました。

(不動産賃貸事業)

不動産賃貸事業の売上高は6百万円（前年同期比2.9%減）となり、営業利益は3百万円（前年同期比1.4%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(1) 資産、負債及び純資産の分析

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて1,969百万円増加し、14,431百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べて2,362百万円増加し、12,029百万円となりました。これは主に、たな卸資産が1,500百万円、現金及び預金が780百万円、その他の流動資産が68百万円それぞれ増加したことによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて393百万円減少し、2,401百万円となりました。これは主に、土地が787百万円減少したこと、その他有形固定資産が373百万円増加したことによるものであります。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて1,182百万円増加し、3,427百万円となりました。これは主に、短期借入金1,000百万円、未払法人税等が169百万円それぞれ増加したことによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて354百万円増加し、860百万円となりました。これは主に、長期借入金363百万円増加したことによるものであります。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて431百万円増加し、10,143百万円となりました。これは主に、利益剰余金が453百万円増加したこと、その他有価証券評価差額金が23百万円減少したことによるものであります。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べて780百万円増加し、1,649百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果使用した資金は1,405百万円（前年同期比1,784百万円減）となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益715百万円（前年同期比604百万円増）、減価償却費63百万円（前年同期比8百万円増）の収入があった一方、たな卸資産の増加額1,500百万円（前年同期比1,513百万円減）、有形固定資産売却益435百万円（前年同期比435百万円増）、仕入債務の減少額75百万円（前年同期は18百万円の増加）、投資有価証券売却益56百万円（前年同期比56百万円増）、法人税等の支払額42百万円（前年同期比20百万円減）、売上債権の増加額34百万円（前年同期は70百万円の減少）、その他の資産・負債の増加額32百万円（前年同期比257百万円減）の支出があったことによるものであります。

なお、当社の主要原材料である海苔は、おおよそ11月から翌年3月にかけて収穫され、この期間に翌1年分の原料海苔を仕入れるため、第2四半期連結会計期間末ではたな卸資産が増加いたします。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果得られた資金は896百万円（前年同期比517百万円増）となりました。これは主に有形固定資産の売却による収入1,261百万円（前年同期比1,261百万円増）、投資有価証券の売却による収入66百万円（前年同期比66百万円増）があった一方、有形固定資産の取得による支出428百万円（前年同期比410百万円増）によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果得られた資金は1,291百万円（前年同期比433百万円減）となりました。これは主に短期借入れによる収入1,100百万円（前年同期比800百万円減）、長期借入れによる収入363百万円（前年同期比363百万円増）があった一方、短期借入金の返済による支出100百万円、配当金の支払額71百万円（前年同期比3百万円減）によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年9月期の連結業績予想につきましては、平成30年4月10日に公表いたしました「平成30年9月期第2四半期累計期間及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	868,336	1,649,018
受取手形及び売掛金	3,025,115	3,044,742
たな卸資産	5,681,411	7,182,268
繰延税金資産	48,856	41,252
その他	43,729	112,204
流動資産合計	9,667,449	12,029,486
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,222,975	2,218,067
減価償却累計額	△1,793,335	△1,807,266
建物及び構築物(純額)	429,640	410,801
機械装置及び運搬具	1,905,122	1,996,526
減価償却累計額	△1,618,698	△1,655,558
機械装置及び運搬具(純額)	286,423	340,967
土地	1,509,111	721,179
その他	258,179	632,776
減価償却累計額	△245,142	△246,334
その他(純額)	13,036	386,442
有形固定資産合計	2,238,212	1,859,390
無形固定資産	26,164	21,139
投資その他の資産		
投資有価証券	455,900	414,984
繰延税金資産	33,097	70,513
その他	52,500	38,139
貸倒引当金	△11,000	△2,300
投資その他の資産合計	530,497	521,336
固定資産合計	2,794,874	2,401,866
資産合計	12,462,324	14,431,353
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,211,404	1,146,069
短期借入金	—	1,000,000
未払金	839,182	922,433
未払法人税等	55,000	224,000
賞与引当金	82,011	79,681
その他	57,642	55,551
流動負債合計	2,245,241	3,427,735
固定負債		
長期借入金	—	363,000
役員退職慰労引当金	162,695	168,345
退職給付に係る負債	342,583	328,702
固定負債合計	505,279	860,048
負債合計	2,750,520	4,287,784

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	814,340	814,340
資本剰余金	1,043,871	1,043,871
利益剰余金	7,725,749	8,178,838
自己株式	△25,070	△25,253
株主資本合計	9,558,890	10,011,797
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	164,502	140,891
為替換算調整勘定	9,950	9,961
退職給付に係る調整累計額	△21,539	△19,081
その他の包括利益累計額合計	152,912	131,771
純資産合計	9,711,803	10,143,569
負債純資産合計	12,462,324	14,431,353

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成29年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年10月1日 至平成30年3月31日)
売上高	8,310,867	8,860,783
売上原価	5,612,857	5,978,326
売上総利益	2,698,009	2,882,456
販売費及び一般管理費	2,594,030	2,631,316
営業利益	103,978	251,140
営業外収益		
受取利息	39	25
受取配当金	3,467	3,575
為替差益	1,452	—
助成金収入	555	1,460
その他	1,283	1,318
営業外収益合計	6,797	6,380
営業外費用		
支払利息	262	372
支払手数料	—	5,979
為替差損	—	1,484
その他	—	959
営業外費用合計	262	8,795
経常利益	110,514	248,724
特別利益		
固定資産売却益	—	435,876
投資有価証券売却益	—	56,824
ゴルフ会員権売却益	—	150
特別利益合計	—	492,851
特別損失		
固定資産除却損	—	39
固定資産売却損	28	—
ゴルフ会員権退会損	—	4,591
お別れの会関連費用	—	21,737
特別損失合計	28	26,369
税金等調整前四半期純利益	110,485	715,206
法人税、住民税及び事業税	23,395	206,518
法人税等調整額	25,059	△20,485
法人税等合計	48,454	186,032
四半期純利益	62,030	529,174
親会社株主に帰属する四半期純利益	62,030	529,174

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成29年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年10月1日 至平成30年3月31日)
四半期純利益	62,030	529,174
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	13,344	△23,610
為替換算調整勘定	2,690	11
退職給付に係る調整額	5,237	2,457
その他の包括利益合計	21,272	△21,141
四半期包括利益	83,302	508,032
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	83,302	508,032
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成29年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年10月1日 至平成30年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	110,485	715,206
減価償却費	54,914	63,442
受取利息及び受取配当金	△3,506	△3,601
支払利息	262	372
固定資産売却損益(△は益)	28	△435,876
固定資産除却損	—	39
ゴルフ会員権退会損	—	4,591
ゴルフ会員権売却損益(△は益)	—	△150
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△56,824
為替差損益(△は益)	△993	885
売上債権の増減額(△は増加)	70,835	△34,755
たな卸資産の増減額(△は増加)	△3,013,965	△1,500,849
仕入債務の増減額(△は減少)	18,804	△75,649
賞与引当金の増減額(△は減少)	△3,457	△2,329
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△67,620	5,650
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△5,184	△13,880
その他	△290,669	△32,832
小計	△3,130,066	△1,366,562
利息及び配当金の受取額	3,606	3,601
利息の支払額	△705	△552
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△62,687	△42,174
営業活動によるキャッシュ・フロー	△3,189,853	△1,405,687
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額(△は増加)	400,000	—
有形固定資産の取得による支出	△18,252	△428,853
有形固定資産の売却による収入	18	1,261,944
無形固定資産の取得による支出	—	△522
投資有価証券の取得による支出	△3,442	△3,486
投資有価証券の売却による収入	—	66,739
ゴルフ会員権の売却による収入	—	1,050
貸付けによる支出	—	△1,000
貸付金の回収による収入	250	250
その他の投資等の取得による支出	△95	△325
その他の投資等による収入	85	476
投資活動によるキャッシュ・フロー	378,563	896,272
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	1,900,000	1,100,000
短期借入金の返済による支出	△100,000	△100,000
長期借入れによる収入	—	363,000
自己株式の取得による支出	—	△182
配当金の支払額	△75,491	△71,792
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,724,508	1,291,025
現金及び現金同等物に係る換算差額	3,308	△927
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,083,472	780,682
現金及び現金同等物の期首残高	1,309,156	868,336
現金及び現金同等物の四半期末残高	225,684	1,649,018

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成28年10月1日 至 平成29年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整	合計
	食品製造販売事業	不動産賃貸事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	8,303,798	7,069	8,310,867	—	8,310,867
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	8,303,798	7,069	8,310,867	—	8,310,867
セグメント利益	100,483	3,495	103,978	—	103,978

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成29年10月1日 至 平成30年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整	合計
	食品製造販売事業	不動産賃貸事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	8,853,920	6,863	8,860,783	—	8,860,783
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	8,853,920	6,863	8,860,783	—	8,860,783
セグメント利益	247,594	3,546	251,140	—	251,140

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。